

# 2023年6月議会審議日程

	曜	会議	場所	備考
6月6日	火	本会議	議場	議案提案・総括質疑
6月7日	水	文教経済委員会	第一委員会室	付託案件の審査 上野議員担当
6月8日	木	厚生委員会	第一委員会室	付託案件の審査 平良木議員担当
6月9日	金	農政建設委員会	第一委員会室	付託案件の審査
6月12日	月	総務委員会	第一委員会室	付託案件の審査 橋爪議員担当
6月13日	火	一般質問	議場	各議員の質問日は 追ってご案内 いたします
6月14日	水	一般質問	議場	
6月15日	木	一般質問	議場	
6月16日	金	一般質問	議場	
6月20日	火	本会議	議場	議案採決など

## 9条の会等が平和講演会

上越9条の会と市民連会上越は5月27日、防衛ジャーナリストの半田滋氏を招いて、リージョンプラザで平和講演会を行いました。

広島サミットで、核兵器廃絶からますます遠ざかった現在の状況を踏まえて、演題は、「敵基地攻撃と日米一体化、防衛費倍増は国民負担に」です。

半田氏は、「政府の言う『敵基地攻撃能力の保有』は、抑止を高めれば安全になるという一方的な主張であり根拠はない。軍事力強化は逆に東アジアの不安定化を呼び込む」と指摘し、「今こそ防衛費増額をやめさせ、命がけの外交努力で平和を追求するよう求めることが重要だ」と呼びかけました。

**日本共産党上越市議員団ニュース**  
**No.790 2023年6月4日**  
 連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
 絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)  
 先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))



# 多岐にわたる指摘・要望出される 5月25日に「市政・県政を語る会」



**30人の市民が参加**  
 日本共産党上越市議会議員団は5月25日、市民プラザを会場に「市政・県政を語る会」を開催しました。これは、6月議会を前に、市民のみなさんの市政や県政への要望をお聞きし、議会活動に活かそうという趣旨です。4月の県議選で新たに県議会に議席を得た馬場秀幸県議会議員も招き、県政の話題にも触れました。  
 当日は約30人の市民のみなさんに参加していただき、多岐にわたる話を聞きました。

**鉄道・空き家・医師不足...**  
 参加したみなさんからは、始まると堰(せき)を切ったように市政や県政への心配事、要望が出されました。  
 まず出されたのは、市内の3セク鉄道についてです。3セク鉄道は2社とも経営がひっ迫していて、市や県からの支援がどうしても必要であること、乗客が千人未満の路線は廃線にする計画があることに関し市民の足が奪われかねない状況であること、JRとの乗り継ぎダイヤが年々不便になっていくことなどが出されました。  
 同様にバス路線についても話が出され、他市で実施されているようなデマンドバスを、特に旧市内で運行してほしいとの要望が出されました。  
 次に出されたのは、空き家問題です。「旧市内の町家に点在する空き家を活用するというが現実的なのか」という疑問が出されました。切実な問題として訴えられたのは、特に県立中央病院などの医師不足です。「予約して受診しても1〜2時間は当然のように待つことになる。朝9時の予約だったのに、帰りは午後2時になった。なんとかしてほしい」とのことです。

具合が悪くて通院しているのに、待っている間にますます悪くしてしまうようではどうにもなりません。橋爪団長は「県の医療政策にもかかわる問題なので、馬場県議と力を合わせて対処していきたい」と答えました。  
**洪水対策は浚渫こそ有効**  
 梅雨になると、毎年のように河川災害が起きていることに触れ、「堤防の嵩上げよりも、中州や川底土砂を撤去する浚渫(しゅんせつ)こそ有効な洪水対策だ」という指摘と要望もありました。  
 関川の中央橋付近の中州は昨年撤去され、青田川の川底の土砂撤去も今年度計画されていますが、まだまだ不十分です。県や市に引き続き強く働きかけていきます。  
**農業振興や非正規雇用問題も**  
 そのほかにも、農家戸数が年々減少している上に農地の集約が進められていることで、実質的に農業を支えている家族農業がないがしろにされている問題や、市役所の会計年度任用職員の比率が多すぎる問題なども指摘されました。一つひとつがすべて重要な問題ですので、重く受け止めて対処してまいります。